



こだま



やんぼらクラブによるハンドベル演奏♪



もくじ

やんぼらクラブ	1
新年のご挨拶、フードドライブおやべ	2
日常生活自立支援事業、車いす貸出	3
地区社協紹介だより【若林地区社会福祉協議会】	4
福祉作文【中学生の部】、脳トレの時間です♪	5
ふれあい体験教室、善意の窓	6

【表紙】

やんぼらクラブ
～小矢部市デイサービスセンターの
クリスマス会に参加しよう！～
12月16日(土) 開催

社会福祉法人 小矢部市社会福祉協議会
〒932-0821 富山県小矢部市鷺島15番地
TEL (0766) 67-8611 FAX (0766) 67-4896
<https://www.oyabe.or.jp> 社会福祉協議会ホームページ▶





新年のご挨拶

小矢部市社会福祉協議会 会長 沼田 信良

皆様には、清々しく新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
日頃から本会の地域福祉事業の取り組みに対し、多大なご支援
とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、数年に亘り新型コロナウイルス感染症に翻弄された地域福祉活動は、新しい生活
様式のもと従来の姿を取り戻しつつあります。

現在、コロナ禍で顕在化した地域課題への対応を含め次年度から6年間を計画期間とする
「第6次小矢部市地域福祉活動計画」の策定を行っておりますが、地区社会福祉協議会
をはじめとした福祉関係者とのネットワークを活かしつつ、役職員が一体となって、地域
共生社会実現のために鋭意努力してまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜ります
ようお願い申し上げます。

また、懸案となっておりました旧寿永荘の解体工事が昨年末、無事終了いたしました。
桜が開花する時季には、お花見のスポットとして再び賑わいがあふれることを期待するも
のです。

結びに、皆様方の今後益々のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶と
いたします。

小矢部市社会福祉法人連絡会 第6回「フードドライブおやべ」を実施

昨年12月10日（日）市総合保健福祉センターにおいて、市内10の社会福祉法人から成る小
矢部市社会福祉法人連絡会が、「フードドライブおやべ」を実施しました。今回も各法人の職
員の皆さまやこの取り組みに賛同いただいた多くの企業・団体の皆さまからご寄付いただいた
食品等を配布しました。

ひとり親家庭の方や生活にお困りの方など77名の方が来場し、思い思いの食品等を持ち帰ら
れました。来場された方々からは、「感謝しています。ありがとうございます。」「初めて来
ましたが、とてもよかったです。」との声が寄せられました。

連絡会では、今後も地域における公益的な取り組みについて考え、「安心して暮らせる地域
づくり」を目指して取り組んでまいります。

ご協力いただきました各法人職員の皆さま、そしてこの取り組みにご賛同いただきご寄付い
ただきました企業・団体の皆さま大変ありがとうございました。



このようなことで困っていませんか？

～日常生活自立支援事業のご案内～

- 福祉サービスの利用の仕方がわからない。
- 公共料金等の支払いに自信がなくて、誰かに相談したい。
- 市役所などから届く書類をどうしたらいいのかわからない。
- 通帳や印鑑、証書などの大切な書類をよくなくしてしまう。

高齢者や障がいをお持ちの方、1人で生活していくには不安のある方が安心して暮らせるよう、生活支援員が定期的に訪問し、お手伝いします。

お気軽にご相談ください。（相談は、無料です。）



◇サービスの内容◇

①福祉サービス利用のためのお手伝い

- ・福祉サービスの利用に関する情報提供や相談など

②日常的な金銭管理のお手伝い

- ・毎日の生活に必要なお金の出し入れ
- ・公共料金などの支払い手続きなど

③日常生活に必要な手続きのお手伝い

- ・住民票の届出や印鑑登録などの行政手続きなど

④大切な通帳や書類等のお預かり

- ・預貯金通帳や印鑑、年金証書など重要書類の保管

【問合せ】小矢部市社会福祉協議会 TEL 67-8611

◆◆◆◆◆ 車いすの貸し出しについて ◆◆◆◆◆

小矢部市社会福祉協議会では、無料で車いすの貸出を行っています。

◎ 対象となる方

- ・市内にお住いの方で、病気やケガなどにより一時的に車いすが必要となった方
(原則、介護保険の認定を受けている方で、福祉用具レンタルに適用する方は該当しません。)
- ・社会福祉協議会の窓口で受取・返却が可能な方

◎ 利用条件

- ・病院への通院や旅行などの外出の際に利用する場合

◎ 貸出期間

- ・1週間程度（長期間の貸出については、ご相談ください。）
- ※台数に限りがありますので、ご希望に添えない場合もございます。



【問合せ・申込み】
小矢部市社会福祉協議会
TEL 67-8614

～まずは、お電話にてご相談ください。～



若林地区社会福祉協議会を紹介します

「住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちづくり」をめざして

主な活動内容

- ・大谷小学校児童通学見守り
- ・在宅介護高齢者友愛訪問
- ・一人暮らし高齢者福祉招待会
- ・災害時要援護者一斉安否確認(地区防災訓練)
- ・住民福祉懇談会
- ・一人暮らし高齢者等歳末ふれあい訪問
- ・三世代交流会
- ・ふれあいいきいきサロン (5回/年)
- ・いきいきミニサロン (のべ12回以上/年)
- ・赤い羽根共同募金
- ・ケアネット活動
- ・広報紙「若林ふくしだより」発行(2回/年)

歳末ふれあい訪問



手作り弁当
(地区食改に協力依頼)

一人暮らし高齢者福祉招待会



三世代交流会



ふれあいいきいきサロン



住民福祉懇談会



うちの地区のイチオシ!

「地域の子どもは地域が守る」

今年度、大谷小学校児童通学見守り活動が「おやべ型1%まちづくり事業」の安心・安全分野で優良事例団体に選ばれ、事例発表の機会を得ました。

児童通学見守り活動は、平成21年(2009)の1%事業がスタートした年から始まり、今年で14年目を迎えました。スローガンは「地域の子どもは地域が守る」です。今まで交通事故や不審者被害は起きていません。これからも若林地区老人クラブ連合会と地区社協が協力し、地域の宝である子どもたちを見守ります。





福祉作文を紹介します



小学生・中学生・高校生の最優秀作品を3回シリーズで掲載しています。

中学生の部

★最優秀★

心の余裕をもつということ

津沢中学校二年 長谷川 優月



僕には四歳年下の弟がいる。弟は生まれつきの持病があり、手足を思い通りに動かすことが難しい。だから、日常生活の多くの時間、家族の誰かが近くで見守っている。もちろん、その見守りの役割は僕が引き受けることも多くある。このことを、「ボランティア活動」と言ってしまうと、とても大げさに思うかもしれない。ただ、僕の考えでは、誰かが困ったり手助けが必要であったりするときに、すずんで声をかけることは、ボランティア活動のひとつではないかと考えている。僕は、時間が空いた時には弟の宿題の手助けをしたり、お風呂と一緒に入ったり、トイレに行くのにも付き添ってあげることもある。でも、毎日のことなので、時には「面倒だな。」と思うこともある。

ある初夏の日、僕の野球の試合の帰り道に家族みんなで車に乗っていた時のことだ。高速道路から見える海に気づいた弟が、海に行きたいと言った。弟の一言で、実際に海に寄ることになったのだが、海岸線まではすぐく遠いことに気がついた。正直なところ、僕はまた「弟を連れて砂浜に行くのは面倒だな。」と黙っていた。時間はかかったが、父、母、妹と僕の交代でなんとか弟を連れ、海岸線までたどり着いた。歩き切ったその先にある夕日にきらめいた海はとてもきれいだった。野球の試合に負けてがっかりしていた僕の気分も、その景色を見て少し落ち着いた。

昨年、国語の授業で学んだ「『不便』の価値を見つめ直す」という文章の中で、次の言葉があったことを思い返してみた。「あなたの日々の生活の中で、『不便で嫌いだな。』『面倒くさいな。』と黙ってさけてきた物事の中に、実は、新しい気づきや楽しみが隠れているかもしれない。」

「物事を達成するのにかかる時間や道のりが多くなる分、発見や出会いの機会が増える。」

僕は、筆者である川上さんの言葉に深く納得した。弟との日常生活がまさにこの表現通りに思えている。

いままでも、そしてこれからも、僕の生活の中には思い通りにいかないことがあると思う。そんな時こそ、自分中心の気持ちや考えにとらわれず、他の人の意見に耳を傾ける心の余裕をもてる人でありたい。そこでまた、僕が海岸で過ごした時間のように、心が晴れるような新しい発見にも出会えるのではないかと考えている。そして、家での弟の生活だけではなく、外で誰か困った人を見かけた時には、「何かお手伝いしましょうか。」と前向きに声をかける気持ちをもっていたいと思う。



遊んで学んで脳いきいき!! 脳トレの時間です♪

皆さんの脳の活性化を目指し、「おやべ脳トレクラブ」の皆さんから問題です。

問題

○内の漢字を組み合わせて、二字熟語を完成させてください。

①



答え

②



答え

よく考えて、集中力と記憶力を鍛えよう!



答えは、6ページ



今回のふれあい体験教室は、盲導犬ユーザーの方にお越しいたします。視覚障がい体験を行い、実際に盲導犬ユーザーからお話を聴くことで、視覚障がいに対する理解を深めましょう。

日時 令和6年3月2日(土) 13:30~15:30

場所 小矢部市総合保健福祉センター 3階 大会議室 (小矢部市鷺島15)

対象 小学生から大人まで (小学校低学年の児童が参加される場合は、保護者の方の付き添いをお願いします。)

参加費 無料

申込締切 令和6年2月21日(水)

たくさんのご参加を
お待ちしております



【申込み・問合せ】
小矢部市社会福祉協議会
TEL 67-8611

善意の窓

◇一般の福祉事業へ

《金員預託》

- ・小矢部老人生きがいセンター 三、〇〇〇円
- ・木工芸部
- ・小矢部市農業組織協議会 一〇、八三六円
- ・水稻部会

◇指定預託

《物品預託》

- ・越井 幸子
- ・小矢部市連合婦人会 三〇、〇〇〇円

《物品預託》

- ・石動青葉保育園
- ・日本製麻(株) 食品事業部北陸工場
- ・アルビス(株)
- ・(株)ヤングドライ
- ・アルビスいするぎ駅店
- ・石動信用金庫
- ・いなば農業協同組合女性部
- ・小矢部市連合婦人会

(令和五年十月十八日~十二月十七日受付分)
(敬称略・順不同)



小矢部市連合婦人会による「愛の一品運動」



石動青葉保育園寄付 ~収穫を感謝して~